

塩川小学校同窓会だより

発行者 第9代同窓会会長 菅谷 修一

3月12日(火)、平成30年度卒業生46名が、塩川小学校同窓会に入会しました。同日の夕方には、5年ごとに開催されてきた塩川小学校同窓会総会が開催されました。

同窓会設立の経緯や目的、現在の役員等についてお知らせします。



同窓会入会式で、誓いの言葉を述べる

同窓会のあらまし

- 1 塩川小学校は、明治6年5月18日(1873年)(今から145年前)に開設された。
- 2 昭和48年(1973年)(今から約45年前)創立百周年の記念行事が行われた。
- 3 塩川小学校同窓会は、大正初期の頃に結成されたが、次第に組織としては薄れていった。

【歴代会長】

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| ○ 初代 北村 憲三氏 | ○ 第2代 山口 謙吉氏 | ○ 第3代 斎藤 忠平氏 |
| ○ 第4代 栗村 賢一氏 | ○ 第5代 高橋 達夫氏 | ○ 第6代 野口 英夫氏 |
| ○ 第7代 一重 靖夫氏 | ○ 第8代 伊藤 静男氏 | ○ 第9代 菅谷 修一 |
- 4 「10銭の会」と称し、50~70名の参加があり、余興に演芸会を催したこともあった。

<当時の同窓会の活動内容>

- ・代官松及び代官稻荷神社の移動を行った。
- ・鼓笛隊への援助を行なった。
- ・優等生へ辞典の授与等長い間行っていた。

- 5 塩川小学校の校舎改築が行われることを機会に、同窓会結成の声が高まり、現在の同窓会が生まれた。(昭和57年11月28日結成)
 - ・新校舎改築記念にあたり、多額の寄付を行う。(昭和58年3月25日 校舎献納式典)
- 6 平成5年の総会で会則の一部が以下の通り変更される(会の「目的」が明確になる)。
 - (1) 5年に1回、総会を開く。(次回 平成35年度(2023年度))
 - (2) 卒業生より入会金3000円を徴収する。
 - (3) 学校への援助を行う。
 - (4) 子ども祭りばやしの育成、援助を行う。
 - (5) 歴代校長、PTA会長、同窓会長の掲札を行う。(平成6年3月)
 - (6) 「うつくしま未来博」への子ども祭りばやし出演の協力を行う。



塩川小学校同窓会総会場で、**新役員**が決定しました。

- 会長 菅谷 修一(2区)
- 副会長 五十嵐弘之(9区) 一重 光治(4区)
- 監事 野口富士夫(13区) 大堀 恵子(下窪)
- 庶務 吉成 公一(6区)
- 会計・事務局 塩川小学校教頭(岩橋健紀)

また、総会は3年に1回開催することが決まりました。幹事の選出の仕方についても協議されました。

会の中で、「幹事」について協議され、下記、申し送り事項を作成しました。

「1」の下線にあるように、幹事は、「総会において会員から選出する」から、「各地区から一人の幹事を選出する」こととなりました。行政区は塩川町でなくても、学区を優先に、24名の幹事を選出することになります。

詳しくは、会長と校長が、区長会の席に出席させていただき、経緯等ご説明する予定です。

【平成31年 3月12日の同窓会総会での申し送り事項】

- 1 会則 第八条に「会長、副会長、監事は、総会において会員より選出する。幹事(長)、庶務、会計は会長が委嘱する。」とあるが、幹事は、塩川小学校区の各区より選出していただき、その者を会長が委嘱する。このことは、事前に区長会に依頼する。
- 2 幹事長、庶務、会計については、総会において間に合わなければ、後日、会長が委任することとする。